

ひょうたん池

第15号

夏近し!! 

1年生が、毎日話しかけながら水をやり続けていた、あさがおが花を咲かせ始めました。5年生とボランティアの方が中心に水やりをしてくれているゴーヤの蔓も、空に向かってドンドン伸びて、緑のカーテンも広がっていています。

2年生やひらめきの子どもたちが世話をしている野菜も、収穫の時期を迎えています。



登下校と夏の見守り

「ひょうたん池」でもたびたび紹介させていただいておりますが、地域のボランティアの方々には花壇や校舎回りの除草、学習支援、図書開館準備などお世話になりながら、桜台小学校の子どもたちは、安心して勉強をすることができております。改めまして、ありがとうございます。

ここ数年、学校の登下校において、不審者の出現により、子どもたちの安全が脅かされるという事件が報道されております。四日市市も例外ではありません。

学校では、「一人で帰らない」「寄り道をしないで帰る」「危険な目にあったら大声を出し、近くの家へ逃げ込む」と、自分の身の安全は自分で守ることを基本に指導をしています。あわせて、地域の方にも助けていただけたら心強いのです。

については、少しの時間で構いませんので、子どもたちが帰る時間に、「庭に出ていただく」「犬の散歩などに出ていただく」「玄関先などで、お隣さんとおしゃべりをしていただく」「買い物に出ていただく」など、子どもだけにしない作戦をお願いしたいのです。これだけでも、十分抑止力になります。ご協力をお願いします。あらためて、2学期早々にもお願いするつもりです。

あわせて、7月20日の終業式を経て、7月21日から9月2日まで学校は長期休業となります。この間は、子どもたちはご家庭や地域で過ごす時間となります。暑い日差しの中ですが、家の外に出られる時がありましたら、少しだけ通りに視線を送ってください。それだけで、子どもを守る視線のネットワークが桜台小校区に広がります。お願いします。

児童玄関の掲示板に風船がいっぱい



桜台小学校の児童玄関にある学校掲示板にいっぱいの風船が、てんに向かって飛び立っています。7月は、1年生が担当してくれました。作品名は、「てんまでとどけ!わたしのふうせん」です。ニコニコした笑顔の子どもたち（おそらく自画像でしょう）が、「字が上手になりますように」「足が速くなりますように」「遊園地に行けますように」等々、どんな夢や願いを風船に込めて、

天まで飛ばしたのでしょね。私の小1の頃の夢は確か・・・「鉄人28号になる」だったかな?

災害から身を守る

西日本各地から、大雨による甚大な被害が報告されています。復旧が進むにつれ、その被害の大きさに自然の力の恐ろしさを再認識しました。ご自宅やその付近の被害はよろしかったでしょうか。激しい雨の後、側溝には想像を超える勢いで水が流れていきます。側溝に足をつけたばかりに悲しい事故にあった案件も聞いています。学校でも注意喚起をしていきます。ご家庭でもこの機会に、避難の約束や身の守り方について話し合ってみてください。

(文責  矢田)